ODAを活用した
中小企業を含む形での
産官学連携による海外事業展開支援

平成24年7月　　外務省国際協力局開発協力総括課

目次

1. ODAを活用した
   中小企業等の海外展開支援の背景
2. 新たな取り組みのポイント
3. ODAを活用した産官学連携による
   中小企業等の海外展開支援
4. 具体的な連携の可能性
5. 中小企業を対象とする予算事業

1．ODAを活用した中小企業等の海外展開支援の背景

フルキャスト・ディプロマシー・援助の担い手の拡大

政府，地方自治体，NGO，中小企業を含む民間企業，大学，個人などが連帯して国際協力を行うことで，「フルキャスト・ディプロマシー」とも言うべき全員参加型の外交を追求。

途上国の経済社会開発への貢献

基礎生活分野や人づくり分野など途上国の開発ニーズに応えるような物品・資金の供与，技術の移転等を通じて途上国の経済社会開発に貢献する。

日本経済の活性化

日本の知恵・技・感性を生かした技術・製品を持つ中小企業等を徹底発掘し，ODAも活用し海外ビネス実現まで一貫した支援等を行うことで，地域の雇用促進や我が国経済の活性化につなげる。

一方，個々の中小企業は優れた技術を持ちながら，知名度の低さや人的ネットワークの欠如，ニーズ等の情報不足，資金の不足などの制約から海外市場への進出が難しい状況に直面しており，支援への需要がある。

２．新たな取り組みのポイント

※　経産省・中企庁と連携の下，以下を実施。

◆ 途上国の要望を踏まえた中小企業等の製品・技術の活用

◆ 技術協力（中小企業等が参加する本邦での技術研修等）の活用

◆ ODAによる途上国支援と中小企業等の海外事業展開のマッチングのための委託事業
（①ニーズ調査，②案件化調査，③途上国政府への普及事業）

◆ 中小企業等の人材を途上国に1～2年派遣する民間連携ボランティア

◆ BOPビジネス連携促進調査

①相手はODA対象国（途上国、含、新興国）

②途上国の開発に資する目的

③カウンターパートは政府・政府機関等

3. ODAを活用した産官学連携による中小企業等の海外展開支援

中小企業等の途上国における海外事業展開を念頭に置いたODA活用産官学連携（イメージ）

中小企業

- 日本の優れた技術等を生かした製品等の開発
- 途上国の開発ニーズを取り込んだ海外事業展開（ただし，アフターサービスや人員・資金面の課題あり）

外務省

例えば，
「マッチングのための委託事業」
を用いて
案件化に向け具体化

大学

- 専門家の派遣
- 人材育成
- 開発ニーズ分野での研究成果の提供，R＆D機能の供給
- コンサルタントとしての役割も

自治体

- 研究開発支援
- 自治体による産官学連携推進スキームの活用
- 企業・大学間交流

大学の研究成果を活かしながら企業が実用化・製品化し，ODAの活用によってそれら製品・技術を途上国へ展開

大学にとってのメリット

- 研究フィールドの拡大
- 途上国における大学の知名度の向上
- 大学の国際化の一層の促進
- 若手研究者の活躍の場の拡大

4. 連携の可能性：（1）防災関連（イメージ）

途上国政府の開発課題

近年の地震，津波，洪水等の自然災害の多発を受け，途上国でも防災意識が向上
（我が国は本年7月に東北において「世界防災閣僚会議in東北」を開催）

大学との連携の可能性

中小企業と大学が連携して研究開発や実証実験を重ね，
防災対策に資する製品等を新たに開発（例えば各種計測機器や簡易浄水装置など）

ODAの活用の可能性

途上国側からのニーズと要請に応じたODAの活用による製品供与や
技術移転の可能性を追求

中小企業のビジネス

大学との連携やODAの活用を契機として，現地生産を含め，海外での事業展開へ

産官学連携により，途上国の抱える新たなニーズに対して貢献するとともに，
日本の中小企業の海外事業展開も促進

4. 連携の可能性：(2)介護福祉関連（イメージ）

大学の研究成果

足こぎ車イス

・半身麻痺，筋・腱・靭帯の断裂，脊髄損傷などで歩行困難な患者が，自身の両足でペダルをこぐことができるチェアサイクル
・東北大学大学院医学系研究科が研究開発した介護福祉機器
・既に東北大学と連携したベンチャー企業が販売中

途上国の開発ニーズとのマッチングの可能性

医療分野における途上国側のニーズとのマッチングと，ODAの活用の可能性を追求

中小企業のビジネス

ODAの活用を契機として，海外での事業展開へ

産官学連携により，途上国の抱える新たなニーズに対して貢献するとともに，
日本の中小企業の海外事業展開も促進

5. 中小企業を対象とする予算事業

無償資金協力の活用

中小企業活用の無償資金協力

■ 中小企業を含む我が国企業の優れた技術を活用し，
グリーン成長分野での環境・気候変動対策支援無償を推進。

・小水力利用による地方電化計画

大学は・・・
途上国の開発ニーズに
合致した研究成果の
製品開発への活用も
可能に！

中小企業ノンプロ無償（制度設計中）

■ 途上国の要望を踏まえ，我が国中小企業の製品を途上国に供与。

具体的には：

・国内中小企業の製品の中から，被援助国の経済社会に資する
供与対象として適当な調達品目のリストを作成。

・職業訓練や医療等のテーマごとにパッケージとして調達品目リストを被援助国に提示。

・被援助国側の要請内容に基づき，中小企業が生産している品目を供与。

・資機材の調達は調達代理機関が競争入札にて行う。

5. 中小企業を対象とする予算事業

技術協力・青年海外協力隊の活用

技術協力

■ 研修員受入：途上国の政府関係者等を招き，中小企業等が参加する本邦での技術研修等を実施。

■ 専門家派遣：中小企業等の人材を専門家として途上国に派遣。

途上国政府関係者との人脈作りや人材の育成を支援。

大学は・・・
専門家や若い研究者の派遣を通じて途上国での人材育成に貢献

民間連携ボランティア制度

■ 青年海外協力隊として，中小企業等の人材を途上国に1～2年派遣。

【具体的な支援メニュー】

・青年海外協力隊に参加する社員の人件費及び一般管理費等を所属先に補填。

・派遣先（国），派遣期間，活動内容（職種）等は，企業の要望に応じて調整。

・派遣前訓練，健康管理，安全管理等を実施。

5. 中小企業を対象とする予算事業

平成24年度
新規事業

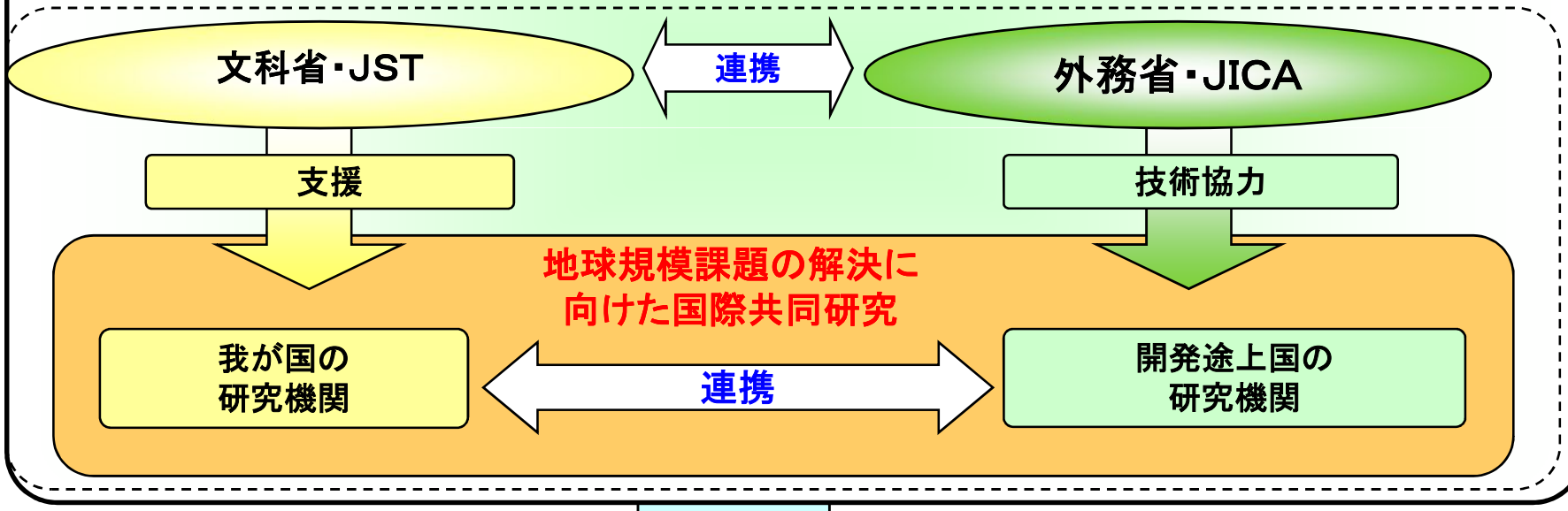
ODAを活用した中小企業等の海外展開支援に係る委託事業（20億円）

大学は・・・
コンサルタント
としての
可能性も

	ニーズ調査	案件化調査	途上国政府への普及事業
概要	中小企業等の製品・技術等の開発援助案件化を念頭に置いたニーズ調査	中小企業等からの提案に基づく，ODA事業への展開のための案件化調査	中小企業等からの提案に基づく，製品・技術等の途上国政府関係機関における試用・導入の働きかけ
実施日程（予定）	6月18日　公示 9月中旬～ 事業実施 10月～翌年2月頃　報告書の提出	6月18日　公示 10月中旬～　事業実施 12月下旬～翌年2月頃　報告書の提出	
公募対象	開発コンサルタントや商社等からの提案が基本	中小企業とコンサルタント等による共同提案が基本	
件数	8件程度	35件程度	7件程度
単価	上限5千万円	上限3千万円	上限5千万円
負担経費	・人件費 ・旅費　等	・人件費（コンサルタント経費） ・旅費　等	・人件費（コンサルタント経費） ・旅費 ・運搬費 ・製品紹介や試用・実証等に要する経費　等

地球規模課題対応国際科学技術協力
（SATREPS）

・環境・エネルギー、生物資源、防災、感染症対策の地球規模課題について、我が国と開発途上国の研究機関が、外務省・JICA及び文科省・JST連携による支援のもと国際共同研究を実施。
・共同研究を通じ、問題解決につながる成果を創出するとともに、開発途上国研究機関の能力向上を図る。



開発途上国自らの課題解決へ取り組む能力を強化

地球規模課題対応国際科学技術協力（SATREPS）の例

デング熱感染症等
治療製剤研究開発プロジェクト

大阪大学や（株）医学生物学研究所が共同し，タイ保健省・医科学局，マヒドン大学等の相手国研究機関と協力しながら，タイにおいて重要な感染症の制圧に向け，デング出血熱等に有効な抗体の作製，機能物質の同定などを目指す

採択年度：平成20年度
研究機関：2009年7月～2013年7月
概算協力額（ODA）：4.1億円
JSTによる協力額：上限1.52億円

ヒト型単クローン抗体作製に必要な、蛍光抗体法を用いたスクリーニング法のトレーニングを行っている様子

※デングウイルス感染症：熱帯地域において，年間5千万人が感染し，25万人の重症例化をみる，世界的に重要な蚊媒介性の疾患。未だ有効な治療法が確立されていない。

途上国の開発課題解決に貢献

・感染症への対策に寄与
・途上国における研究開発能力の向上

産官学連携により，途上国の抱える新たなニーズに対して貢献

外務省相談窓口

外務省国際協力局ODA中小企業等支援タスクフォース

TEL：03-5501-8000(内線2585又は3095)
FAX：03-5501-8372
MAIL: odakanminrenkei@mofa.go.jp
〒100-8919
東京都千代田区霞が関2－2－1

JICA相談窓口

国際協力機構（JICA）民間連携室

TEL：03-5226-6960
FAX：03-5226-6326
MAIL : ostpp@jica.go.jp
〒102-8012
東京都千代田区二番町5-25
二番町センタービル